



がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」

ひと
人にやさしく ちから
力をあわせ チャレンジする みなみ こ
南っ子 だより

くさつしりつしづみなみしょうがっこう がっこうたよ
草津市立志津南小学校 学校便り NO.1 令和4年4月11日

子どもたちがいつもわくわくしながらチャレンジする学校をめざして

令和4年度は、106名の1年生が入学し、全校児童702名でのスタートとなりました。コロナ禍で制限の多い学習環境ではありますが、学校教育目標「こころゆたかに ゆめをはぐくむ」のもと、目指す子ども像「人にやさしく 力をあわせ チャレンジする 南っ子」を合言葉に子どもたちがわくわくしながら自分の力を存分に発揮し、楽しく学校生活が送れるように教育活動を推進してまいります。



子どもを真ん中に、保護者の皆様と教職員で力を合わせ、地域の皆様の手も借りながら、よりよい学校にしていきたいと思っております。引き続き、よろしくお願いいたします。

こうちょう やまだ ようこ
校長 山田 容子

がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標 こころゆたかにゆめをはぐくむ
ひと
～人にやさしく ちから
力をあわせ チャレンジする みなみ
南っ子～

「人にやさしく」 《まわりの人の思いがわかる子ども》

友だちや異学年の友だち、地域の方等、たくさんの人とのかかわりの中で、自分らしさを出しながら、相手の思いを考えた言葉かけや行動をしていきましょう。

「力をあわせ」 《力をあわせる楽しさを知る子ども》

まわりの人と力をあわせてやりきった経験を積むことで、自信をつけていきましょう。自分の思いや考えをしっかりと話し意見を交わし合いながら学びを深め、活動を楽しみましょう。

「チャレンジする」 《自分の力を試し、失敗を乗り越えていける子ども》

「やってみよう」という気持ちを大切に、失敗を恐れずに、学習や活動に取り組んでみましょう。失敗も

大切な経験です。

(始業式で話しました。)

裏面もご覧ください